

なごやかに手をつなぎ

いつも胸には進取の気象

よく考えてやりぬく誇



つなぐ

互いに支え律し合い、
ほかほかと思いやり
仲間になれる子ども

もとめる

自ら進んで取り組み、
わくわくしながら
探究する子ども

やりぬく

元気よく身体を動かし、
こつこつと積み重ね
最後までやりぬく子ども

31年度の教育課題：自己の成長を実感できる教育活動の創出

あいさつキラリ

- 学級でつなぐ
井上BASICを活用してあいさつ
- 異学年とつなぐ
全校縦割り「なかよし班」や姉妹「ほかほか学級」の活動にもあいさつ
- 地域とつなぐ
登校班からお世話になっている地域の方へ広げるあいさつ

とことん算数

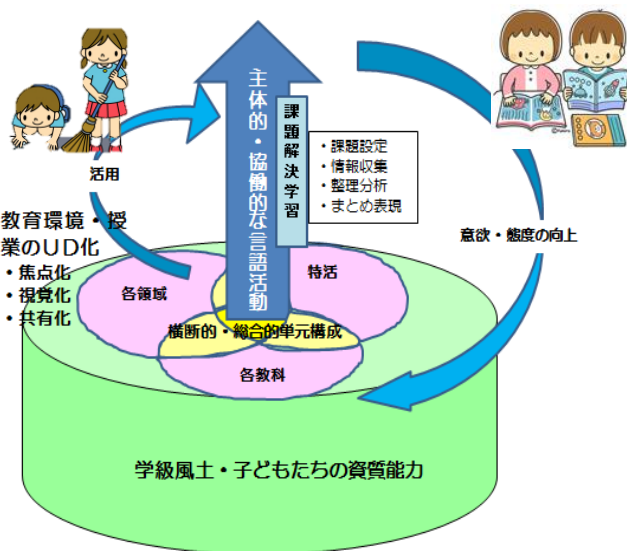
- 井上Aスタイルでもとめる
ペア・グループで追究する協働的な学習過程で学び合う
- 井上Eスタイルでもとめる
基礎基本を徹底し、検証し、徹底する
- 「問題→絵・図・線分図→式」読解の系統化でもとめる
文章題を読み解き算数的思考を鍛える

晴動雨読

- 体づくりでやりぬく
「We can げんき」の見える化と全校マラソン（火・木）に取り組む
- 読書でやりぬく
週1の読書の時間を有効活用して「読書チャレンジ」に全校で取り組む（成果の見える化）

土台づくり

- ◇目標：一人一人が活躍できる場を整え、めりはりのある学校生活へ質の向上を図ります。
- 井上BASICを学校と家庭（家庭用揭示版）とで活用し、落ちついた教育環境の統一を図ります。
- 「3S（しずかに・すみずみ・さいごまで）」を合い言葉に、そうじに取り組みます。
- QU・アット等や教育相談を活用し、学級の人間関係づくりの充実・改善と検証をします。
- スタートカリキュラムの実施で小1の学びへの移行をスムーズにします。
- 教育相談の充実を図り、家庭と情報共有し、子どものニーズにあった学習環境を整えます。



【研究テーマ】

子どもがわくわく探究するための学習づくり

学力向上プラン

- ◇目標：主体的・協働的な言語活動を柱に組み立てた学習を実施し、日々の授業改善を図ります。
- 全校で算数の授業改善・指導改善研究に取り組めます。
- 「わくわくカリキュラム」を策定し、主体的に探求する力を伸ばします。
- 授業の三観点を踏まえた授業のUD化を推進します。
- 須坂市版「家庭学習の手引き」と校内「家庭学習の手引き」で、家庭と連携し望ましい学習習慣を育てます。
- 学力向上委員会を設置し、中学校区学力向上委員会の方針を生かして、児童の実態に応じた策を協議し、推進していきます

※ UD=ユニバーサルデザイン



まるごとチーム井上

※「わくわくカリキュラム」=生活科・総合的な学習を核にした各教科との関連を工夫した学習指導計画

《家庭・地域との連携・協働》

CS=コミュニティスクール

《職員の協働》

- コミュニティスクールを設置し積極的に家庭・地域の方とつながり、子どもたちを見守り共に育て、家庭・地域の力を一層取り込みます。（学習ボランティア募集の推進）
- 学校便りやHPで情報を共有し、家庭・地域に学校を開きます。

- ミニ「職員研修」を設定し、スキル習得と指導力向上を図ります。
- 道徳科、外国語科・活動、ICT等の新しい教育的課題に協働して対応します。
- 特別支援教育コーディネーターを中心に関係機関とも連携し、一人一人の教育的ニーズに「チーム」で寄り添います。
- 月1回「非遵行為防止研修」に取り組み、綱紀保持に努めます。



学校だより・HP等により学校の取り組みを随時お知らせします。学校評価（11月）によって、今年度の成果と課題を公表します。